レッスン：SPA 107

テーマ：シンボルとそれらの意味

SPA 107 KE03/1 10/02

私の姉妹・兄弟たちよ、

スピリット、光、火の子供達よ。私達は常に主、絶対、主の聖性に包まれています。

　以前のレッスンで現在のパーソナリティーの様々な潜在的可能性のサイクルにおける助けの重要性について話しました。現在のパーソナリティーの潜在的可能性の大きなサイクルが１つあり、その中に現在のパーソナリティーの現れのレベルを示すより小さなサイクルがあります。私たちは現在のパーソナリティーの自己実現と呼ばれるものを現わすためには、それら5つの小さなサイクル全てを経験しなければならないのです。

　また努力はそれらのなかの4つのサイクルのなかにだけあり、4つをマスターする結果として5番目のサイクルは自動的に来ると述べました。シンボルはそれらのサイクルにおける助けを意味し、それらは創造界の不動の法則によって提供されています。

　三次元的シンボルは四面ピラミッド、三面ピラミッド、五面ピラミッド、そして一面ピラミッド（それは円錐状ですが）など様々なフォームのピラミッドを提供しています。しかし、2次元のものもあります。三角形、五芒星、六芒星、７芒星、8芒星です。それらのシンボルのなかにはこの実存の世界のためのもの、そして存在の諸世界向け、また魂のセルフエピグノシスのためのものもあります。そして勿論、２つでなくてもそれらの中の１つは現れのためのものではなく、存在の高次のレベルのためのものであり、それらの１つは８芒星です。

　8芒星は創造界の母、そして現れの母であるWidest Heavens｛最も広範なヘブン）を意味するシンボルです。創造界においてLifeが表現されるためには絶対存在のこの特質を通過する必要があります。８芒星が見出されるのは（それは場所ではありませんが）（＊生命の木において）上から見て最初の長方形と次の長方形の境界です。それはいわゆる2番目の磔で、そこに８芒星が根ざしています；そのポイントにおいてアウタルキー、絶対存在のアウタルキーのなかで創造界と現れが出てきます。

　しかし、それ以外のところでは８芒星はないのでしょうか？以前のレッスンで母親が子供を産む時には、実際その現れを誕生させるのはShe　であると言いました。肉体は創造されたものであり、それは母親のなかで聖霊によって築かれたものです。しかし、その肉体は現在のパーソナリティーではありません。現在のパーソナリティーは思考・行動の仕方、そして感情の現れです。実際そこには2つの体があります；思考体、感情体です。つまりノエティカル体とサイキカル体です。これは現在のパーソナリティーであり；これら2つの体は築かれるのではなく、現わされる、表現されるのです。その鋳型は天上人、つまり人間のイデアフォームの元型によって提供されます。

　そして勿論、Lifeがフォームを通じてその本質を完全に現わすためには、フォームは創造界の元型によってサポートされている必要があり、それはいわゆる生命の木、または創造界のセルなのです。もし私たちが人間として何であれ現在のパーソナリティーの潜在的可能性の大きなサイクルが提供するものを表現していくのであれば、これがそのフォームを支えるのです。そして真剣な真理の探究者の仕事とは、そのレベルの現れに到達し、様々なアークエンジェルのオーダーと一緒に働けるようになることです。彼らは現在のパーソナリティーの諸体を維持し、また何であれ目覚めている時にそのパーソナリティーが自分の身体の健康を害するようなことした場合、それを矯正または癒すのです。現在のパーソナリティーはそのためだけに睡眠が必要なのです…それによって肉体は聖霊の手に委ねられるのです。

Page2

 ですから８芒星があり、それは創造界の大きな母、最も広いヘブンを意味します；しかし、現在のパーソナリティーは前に述べたようにLifeそれ自体の現れであり、ロゴス的および聖霊的現れです。聖霊的という時、それは純粋意識を意味し、それはLifeです。しかし、勿論、大きな母にはそれ自身のなかにワンネスの現れに関しても、大きな役割があり、この現れを誕生させるものです。

　他のシンボルについても話しました；六芒星は創造の諸世界、現れの諸世界へのロゴスの下降、そしてまた天上人を意味します。

　さて、私たちは汎宇宙的キリストロゴスをイエスキリストロゴスと分けることはできません；イエスキリストロゴスはより低い現れのバイブレーションにおける汎宇宙的キリストロゴスの顕現です。さて、六芒星を見てみるとこの六芒星は2つの三角形からできています。下向きおよび上向きの三角形です。下向きの三角形はキリストロゴス、イエスキリストロゴスであり、上向きの三角形はパーソナリティー、つまり人間を意味しますが、勿論それは自己実現、キリスト意識に到達した人間を意味しています。

モナドセルフがLifeの海になることは可能でしょうか？答えはノーです。海は1つですが、海には無数の水滴があります；しかし一つの水滴はワンネスの海のなかで、水滴の多重性の中で他の全ての水滴と質的には同じです。

　ですから、キリスト意識を意味する六芒星があり、それは人体においてはハートのセンターに位置します。八芒星に関してはそれは到達不可能なものです、人間だけでなく魂のセルフエピグノシスにとっても不可能です。

　そのシンボルは、魂のセルフエピグノシスが2番目の磔を通過して戻り、現れの諸世界にいる間はSoul（魂）でさえ到達できないステージに入ることによってアプローチできるものです。それは（＊生命の木において）上から見て最初の長方形です。そしてその長方形を通過すると…通過すること、それは3番目の磔と呼ばれています…勿論魂のセルフエピグノシスがセルフスピリットモナドに戻ります。その時初めてスピリットセルフは同調されるようになります。なぜなら、その特質はその本質のなかにあり、八芒星によって代表されるからです。

　さて、もう一つのシンボルがあります、五芒星です。前に述べたようにこのシンボルは境界のなかの諸世界、実存の諸世界、現在のパーソナリティーの諸世界における五感を意味しています。勿論、五感というとき、肉体のものではないものは含みません。私たちが知っている五感のことですが、それについては明確にしましょう。

　真の感覚、超感覚は現在のパーソナリティーが現れとして、ノエティカル体およびサイキカル体の使用を通じて使うものです。

　現在のパーソナリティーはそれらの影を使用しています。それらについては知っています；しかし、いろいろな潜在的可能性のサイクルのなかでそれらの助けを使用することによって、徐々に現在のパーソナリティーは現在のパーソナリティーの不定形の諸体を再形成することによって、より意識的にそれらの感覚を使うようになっていきます。

　勿論、今でもそうとは知らずにそれらを使っています。あなた方が考えている時、ファンタジーを現わしている時、そして勿論眠りのステートにいる時もそれら真の感覚を使っています。

　ですから、五感を意味する五芒星がありますが、また五芒星は前に述べたように人間のイデアの元型のフォームをも意味しています。そして人体においては五芒星は太陽神軽叢において他のシンボルのなかにあります。それについては後に話します。そしてまた同時に私たちはまた五芒星のなかにもいます。ですから私たちは2つの五芒星を使用します。太陽神軽叢にある小さな五芒星、そして身体を取り巻く大きな五芒星です。以前のレッスンで、五芒星の作り方は習いましたね。

Page3

　他のシンボルについても話しました。14芒星と言われるものです。そしてこのシンボルは初めての転生から最後の転生が完了するまで与えられています。そして最後と言う時、それは自己実現を意味します。それは「永遠のアトム」によって運ばれます。転生毎に同じものですが、同時により小さなものもあり、それは現在のパーソナリティーが完了すべきものです。そしてこの小さな14芒星は転生毎に異なっています。そしてこの14芒星も太陽神経叢にあり、この14芒星のなかに先ほど述べた五芒星があります。

 ですから、太陽神経叢には五芒星と14芒星という2つのシンボルがあります。そしてハートには六芒星があります。

　また七芒星もありますが、それは現在のパーソナリティーにとって触れることのできないもので、それは下の3つのヘブンにはありません。七芒星は魂のセルフエピグノシスだけが使用します。私たちはそれについては多くを知りません。なぜなら、人間は誰一人として、そして実存の諸世界における自己実現した人でもそれにはアプローチできないからです。

　前に述べたように、自己実現した現在のパーソナリティーはそれらのボーダーを越えることはできるのですが、そうしません。なぜなら、高次ノエティカル体でないとそれらの波動、バイブレーションに耐えることができないからです。

　ですからこの地球では神との合一、テオーシスへと帰還した人は誰もいません。いわゆる高度に進化した人間達はまだ私たちと共にいます；なぜなら、自己実現に到達すると、そのバイブレーションに耐えられる体は高次ノエティカル体だけだからです。そしてそれらのバイブレーションに留まると、そのパーソナリティーは人々を助けることができないのです。

　自己実現した現在のパーソナリティーは自己のバイブレーションを下げて転生のサイクルに留まり、その結果人々と交流します。人々を助けるためには、人々の苦しみを背負うために肉体を持つ必要があります。肉体がなければ実際にいかなる痛みをも背負うことができないのです。痛みは実存のバイブレーションのなかにだけあるからです。

　ですから繰り返しますが、自己実現した全ての現在のパーソナリティーは私たちと共にいます。存在の諸世界、Lifeそれ自体の４つのヘブンに入った人は誰もいません。そして何回も述べたように、自己実現した現在のパーソナリティーにとってさえも、経験による知識とは下の３つのヘブンに関することだけです。そして他の４つのヘブンに関して、または絶対存在に関して私たちが述べることは、同調の結果として得たものです。実体験によるもの、手で触れた知識ではありません。

　ですから、これらのシンボル、太陽神経叢には２つのシンボル、ハートにもう一つのシンボルがあります。そして肩の上にある大きな三角形について述べました。頭はその三角形のなかにあり、また頭のセンターにはもう一つの小さな三角形があります。

　この三角形は絶対存在の３つの主な特質を意味しています。そしてまた現在のパーソナリティーの潜在的可能性の諸サイクルの中には三面ピラミッドがあります。このピラミッドはそのサイクルをマスターした後で、表現するために何であれLifeから提供されるものを示しています。

　ですから、三面ピラミッドはLifeから現在のパーソナリティーに提供されるもので､現在のパーソナリティーがそれを現わすために提供されています。そしてその後、現在のパーソナリティーは何を現わすでしょうか？４つのエレメントをマスターすること、それを表現します。

　４つのエレメントは四面ピラミッドによって示されており、五面ピラミッドは現在のパーソナリティーが三面ピラミッドをマスターしている間に、どれだけ真の感覚を現わすかを示しています。

　他のシンボル、一面ピラミッドもまたLifeをどれだけ現わしているかを示し、その結果として私たちは自分の実存の境界の限界の外に意識を拡大することが出来るのです。そして勿論、誰かが墓から出る時（墓は四面ピラミッドの下にありますが）、その時初めて現在のパーソナリティーにその能力が影響をもたらし始めるでしょう。

Page4

　ですから、それら２次元、そして３次元のシンボルがあり、それら全ては創造界の不動の法則によって人間のイデアに提供されているものです。そして勿論、もし誰かが不適切な方法で潜在的可能性のサイクルにアプローチしようとすると、そのパーソナリティーは痛みを伴う結果を蒙ることになります。おそらく初めの頃ではありませんが、しかし原因・結果の法則は、その現在のパーソナリティーが否定的な経験をするように働くことになります。なぜなら、その現在のパーソナリティーは無知の結果として、調和をバランスへと変えたからであり、法則はそのバランスを保つために何かをしなければならないからです。

　ですから、創造界の不動の法則を扱う時には非常に注意する必要があります。そして全てのものが存在し、実在するのはそれら不動の諸法則の結果です。そしてそれらの法則はLifeの本質のなかにあります。すべてはLifeのなかにあり、Lifeの外にあるものは何もありません。そして私がLifeというとき、それは絶対生命(Absolute Life)を意味します。

　そして創造界とその現れですら、この終わりなき神の黙想の活動なのです；そして何であれこの動き、活動の中にあるものはアウタルキーの中にあるのです。実際、私たちは決してアウタルキーの外に出たことはありません…私たちの最内奥のセルフの微細なスパークとしてですら。

Q：自己実現した人の特徴は何ですか？

K：自己実現した人は現在のパーソナリティーの潜在的可能性の大きなサイクルから提供されているLifeからとても多くを現わしており、キリスト意識、Lifeである絶対愛を現しています。しかし、それでもまだ絶対的Lifeではありません。進むべき他の4つのヘブンがあります。

　自己実現した現在のパーソナリティーが神と一つになったとは決して考えるべきではありません。多くのレッスンで述べたように、大多数ではなくても多くのシステム（＊霊的グループ）では、いわゆるヤコブの梯子を無視しています。現在のパーソナリティーは自己実現に到達するためにはこの梯子の14のステップ全てを登る必要があり、同時に勿論エゴの様々な側面を殺す必要があります。これは潜在的可能性の4番目のサイクルでのみスタートします。なぜなら、3番目のサイクルでは現在のパーソナリティーはそれら様々なエゴと向き合えるようになり、それらを取り除けるようになるからです。そしてもはや関わらなくなります。そして3番目のサイクルは現在のパーソナリティーにとってその準備の始まりなのです…そこでは現在のパーソナリティーは地面の上にある大きな四面ピラミッドの中にいます。

　前に述べたように、2つのサイクルは地のエレメントのなかにあり、現在のパーソナリティーがどの方向を向こうとも地のエレメントにフォーカスしています。それはいわゆる現在のパーソナリティーの部屋と呼ばれるものであり、現在のパーソナリティーは現れのある限界のなかにいます。しかし前に述べたようにそれはある種の守りであり、私たちは決してその部屋のドアーを開くべきではありません。もし開くなら問題が生じます。低次のエレメンタルが部屋の中に入ってきて、現在のパーソナリティーはそれらのエレメンタルの介入によって苦しむことになります。

　ですから2番目のサイクルにいる私たちはそれらのサイクルをマスターして、墓であるその部屋から出られるように努力すべきです；そして2番目のサイクルにいる間、現在のパーソナリティーは死者と見なされます。主は「彼ら自身の死体を埋めるために死体を置いておけ」と言いました。しかしあなた方は3番目のサイクルに入り、生きている人の仲間入りをすべきです。私はもう少しそれについて話しましょう。

　2番目のサイクルにいる現在のパーソナリティー、それは非常に多くの転生を重ねてきていますが、また勿論一番目のサイクルでも何百という転生をしています。ですから、2番目のサイクルにいる間ですら、現在のパーソナリティーが自分の体にワークをしてパワーと能力の諸センターを活性化させようと試みるなら、それは実際に体ではなく地のエレメントの中にある影に働きかけることになります。あなた方がセンター、特にいわゆるクンダリーニと呼ばれるセンター（それは創造的センターであり、聖霊の監督下にあるのですが）にフォーカスすると、諸センターを活性化させ、それらは地のエレメントのなかのエレメンタルによって使用されることになります。勿論、それらのエレメンタルは低次のバイブレーションであり、それらのエレメンタルは人間が悪魔的儀式を実践している時に築いたものです。言い換えれば、それらは悪魔です。いわゆる悪魔と呼ばれるもの、それらは人間が築いたものであり、それがそこにあるのです。

　それゆえ私たちは何回も人間たちにそのセンターにフォーカスしないように、エネルギーと呼ばれるものを上昇させないようにと注意してきたのです。なぜなら、何であれ上向きと見なされているものが実際には下向きだからです。人間がこのエレメントにフォーカスしている間は、五芒星は実際下向きになっています。それゆえに反対のシンボルは、ポイントが下向きの五芒星なのです。

　まず最初に現在のパーソナリティーは五芒星を正しい位置に、それが地のなかではなく地面の上に立つようにすべきです。それゆえ私たちは、肉体を使用している間でも現在のパーソナリティーを構成しているセンター以外にはタッチしません。現在のパーソナリティーは2つのセンターで、頭のセンターとハートのセンターです。太陽神軽叢のセンターは肉体の健康を示すセンターであり、健康に関して他の2つのセンターの結果を意味します。それゆえに私達の現れの結果として、肉体の病気が生じるのです。私たちが食べるもの、行動、日常生活においてどのように生きているか、他の人間たちに対してどのように向き合っているか、等の結果として。私たちは同胞の人間たちがどうあろうとも、常に人々を抱きしめる必要があります。

　私たちはエネルギーのなかに浮いており、現在のパーソナリティーはそのエネルギーを現わし、吸収し、表現するのです。

　ですから、私たちは常に前に進み、決して後ろを振り向くべきではありません。何であれ今日私たちが与えるものを、明日はもっと与えるのです。それゆえに決して「後ろを振り向くべきではない」のです。そして何であれ人間が過去に達成したもの、それは過去のためであり、現在のためのものではありません。確かに、全てのシステムはある役割を果たしてきたことは認めます。そし今でもあるレベルの気づきのために役割を果たしています。なぜなら、前に述べたようにこの惑星上にいる全ての人間がみな同じ年齢（＊霊的な年齢のこと）ではないからです。誰かにとって役立つことでも、他の人には助けになりません。なぜなら、転生の違いがあるからです。

　もし何かがピンと来れば、あなたはそれを受け取ります。ピンと来なければ、それはあなたのものではありません。そのようになっているのです。もしあなたがガイダンスのある特定のレベルにいるのでなければ、助けとして提供されている全てのものに同調することはできません。それゆえにこの惑星上には非常に古いシステムもあるのです。多くのレッスンで話したように、自分の気づきのレベルに応じて私たちは無数のエレメンタルを生み出し、それらのエレメンタルは私たちに戻ってきて、もし私達が現れの周波数を変えなければ、同時に勿論受信の周波数を変えなければ、それは私たちに影響を与えます。

　ですから、もし現れ、そして受信の周波数を変えようとするなら、原因・結果の法則、いわゆるカルマの法則の結果を避けることができるのです。周波数を変えること、それは気づきのレベル、思考・行動の仕方を変えること、また二元性の意味を変えることを意味します。私たちがLifeそれ自体からより多くを現わし、表現するにつれて、二元性の意味は徐々に弱くなっていきます。そして勿論、現在のパーソナリティーが自己実現に到達するなら、そこではもはや意味はありません。意味は必要なくなり、同調します。そして勿論、同調は究極的手段ではありません。究極的手段は同化ですが、しかしそれは現在のパーソナリティーのためのものではなく、魂のセルフエピグノシスのためのものです。魂が存在の諸世界、元型、イデア、法則、原因の諸世界で完全に表現されている、魂のセルフエピグノシスのためのものです。

レッスン SPA 107 エクササイズ１

目を閉じて静かに座り、心を騒がせているもの全てを解き放ちます…真っ白な自分を見て…自分の形の境界を感じます…また純白の五芒星の光に包まれている自分を見出します…深くて快適な呼吸を初めます…息を吸う時、白いあなたはより白く輝き、息を吐く時には白いあなたのシミ、汚れが消えていきます…深く快適に息を吸い、息を吐きます…あなたはどんどん輝いていきます…引き続き呼吸します…あなたが輝けば輝くほど、どんどん軽く感じます…深くて快適な呼吸を続けます…

　今あなたは深くて快適な呼吸を続けた結果、非常に輝いています、もはやこれ以上の輝きはない程に輝き、あなたは今純白の輝く光の源となっています…さらに呼吸を続けると、今身体全体から呼吸していることに気づきます、普通の呼吸だけでなく身体の原子から、分子から呼吸しています…

　今あなたはいわゆる分子呼吸というもう一つの呼吸をしています…深くて快適な呼吸が続きます…呼吸を続けていくと身体の重さがなくなっていき、とても軽く感じます…

　徐々に重力の法則の影響を受けなくなっていきます…今、重力の法則の影響をまったく受けていないことに気づき、椅子の上にいくらか浮いている自分を感じます…そして上に上昇していきます…最初は動きはゆっくりですが、徐々にどんどん速く上昇していきます…今や、とても速く上へと上昇しています…この惑星からどんどん離れています…

　そしてある程度まで上昇すると停止します…今あなたは浮いていて、周囲はホワイトブルーの光で覆われています…あなたはこの光のなかで浮いています…周りを見回すと無数の星が見えます…そして下を見ると、どれほど高く上昇したかがわかります、地球が大きなボールぐらいの大きさに見えます…

　それではあなたのアガピ、あなたの愛の太陽を活性化します、そしてあなたのハートのセンターからホワイトピンクの光があらゆる方向に放射されています…あなたの愛の輝き、あなたのアガピの太陽から、そのいくらかを下方に集中させ、その光で私たちの惑星を包みます…そして皮膚の色、民族、宗教、信念の違いにかかわらず人類全員により良い日々が訪れることを願います…他の人々のことを思いやり、Lifeからもっともっと表現します…全ての人々により良い日々が訪れることを…

　最愛のお方のアガピと祝福があなたと共に、あなたの家庭に、あなたの愛する人々、そして全世界と共にあることを。

　私たちはいつも主、絶対、主の聖性に抱かれています。

EREVNA SPA 107 KE03/1 10/2